

みずほCustomer Desk Report 2021/12/21号(As of 2021/12/20)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	113.64
TKY 9:00AM	113.53	1.1242	127.65	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	113.73	1.1304	128.30	1.3230	0.7117
SYD-NY Low	113.33	1.1235	127.53	1.3243	0.7133
NY 5:00 PM	113.63	1.1274	128.21	1.3175	0.7083
				1.3210	0.7110

NY DOW	34,932.16	▲ 433.28	日本2年債	-0.1100	0.00bp
NASDAQ	14,980.94	▲ 188.74	日本10年債	0.0400	0.00bp
S&P	4,568.02	▲ 52.62	米国2年債	0.6338	▲0.48bp
日経平均	27,937.81	▲ 607.87	米国5年債	1.1708	▲0.66bp
TOPIX	1,941.33	▲ 43.14	米国10年債	1.4268	2.04bp
シカゴ日経先物	28,270.00	▲ 220.00	独10年債	-0.3680	1.00bp
ロンドンFT	7,198.03	▲ 71.89	英10年債	0.7725	1.65bp
DAX	15,239.67	▲ 292.02	豪10年債	1.5720	▲4.80bp
ハンセン指数	22,744.86	▲ 447.77	USDJPY 1M Vol	6.03	0.15%
上海総合	3,593.60	▲ 38.76	USDJPY 3M Vol	6.48	0.02%
NY金	1,794.60	▲ 10.30	USDJPY 6M Vol	6.63	▲0.01%
WTI	68.61	▲ 2.11	USDJPY 1M 25RR	-0.79	Yen Call Over
CRB指数	221.836	▲ 3.30	EURJPY 3M Vol	6.88	0.18%
ドルインデックス	96.55	▲ 0.01	EURJPY 6M Vol	7.20	0.07%

東京	東京時間のドル円は113.53レベルでスタート。午前中は113.71まで上昇する場面も見られたが、午後にはオミクロン株感染拡大の懸念からリスクア地合いになると円買い優勢の展開。日本株も下げ幅を拡大させる動きに113.41まで下落し、113.46レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は113.46レベルでオープンし、新規材料難のなか、動意に乏しい値動きに終始。113.54レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	新型コロナウイルスのオミクロン株への警戒感が再び高まっているほか、ハインズ米大統領の看板政策とされている「ビルト・バック・ベター」法案を巡り、年内の可決が難しいと週末に伝わったことからリスクオフムードが広まる中、海外市場のドル円は113円台半ばで上値重く推移。日本株や米株先物の下げ幅拡大を逃めながら113.35まで下落するが、株式市場が持ちなおすと、113.69まで反発し、113.54レベルでNYオープン。朝方は対ユーロ等のドル売りがドル円にも波及し、その後、米金利低下もあいまって安値113.33まで下落。しかし、米株が下げ渋るとドル円も次第に買い戻し優勢となった。午後は米金利が再び1.4%台に乗せたほか、米株も下げ幅を縮めており、ドル円も午前の下落分を全て取り戻した。日通し高値を113.73まで更新し、結局、113.63レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは先週末に全面的な売りを見せた反動か、ユーロのショートカバーが先行。独長期金利の上昇にもサポートされ1.1276まで上昇。小幅反落後、1.1269レベルでNYオープン。朝方は海外時間の流れを引き継ぎ1.1304まで上昇。しかし、1.13レベルでは戻り売りの意欲もみられる中、維持できずすぐに反落。午後は米金利の上昇を逃めたドル買いが重しとなり、じり安推移。1.1272まで反落後、1.1274レベルでクローズ。

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
-	-	-	-	-

【本日の予定】

Date	Time	Event			予想	前回
12月21日	22:30	加	小売売上高(前月比)	10月	1.0%	-0.6%
12月22日	00:00	欧	消費者信頼感	12月	-8.3	-6.8

【ドル円相場】



【予想レンジ】

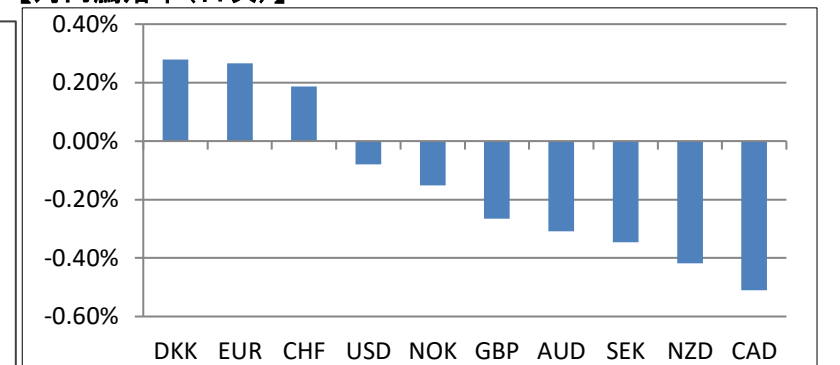
通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.10-114.10	1.1240-1.1330	127.50-128.60

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は方向感の乏しい展開。米時間に対ユーロでのドル売り地合いに加えて、米金利が低下する局面で113.33まで下落するも、その後米株が下げ渋ると米金利が低下分を戻す局面において113.73まで反発。その後、小緩み113.63レベルでクローズ。

先週、FOMCやECB、日銀にBOEと主要中銀のイベントを消化、年内のイベントは概ね終わった印象。(本日もそうだが)年末に向けて主だった材料はなく、決算を控えたのポジション調整が多少入る程度に留まるのではないかと考えている。ドル円については昨日と同様に113円台半ばでの方向感の乏しい展開を想定している。

【対円騰落率(日次)】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 上野・小野崎